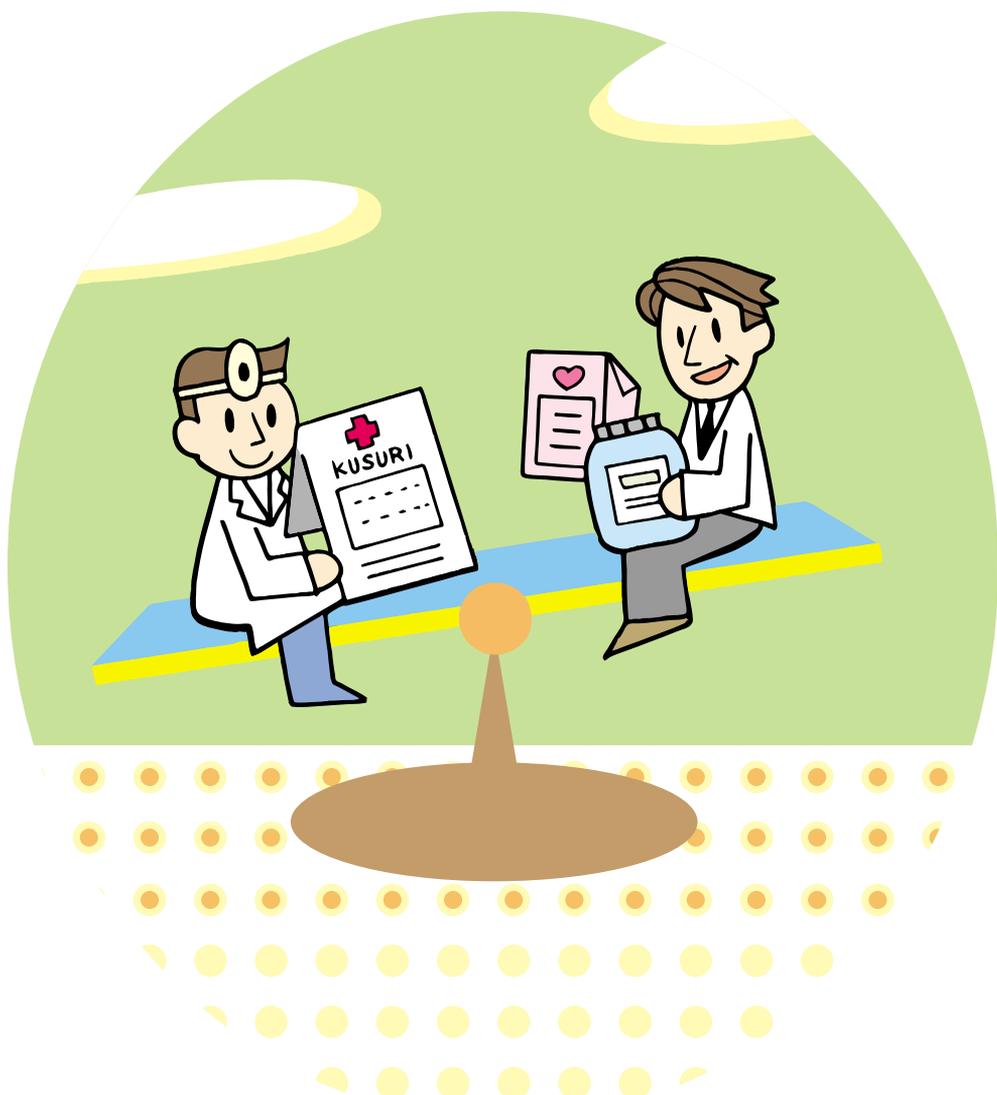


最近、病院や薬局から調剤され服用している薬（医療用医薬品）と薬局・薬店などで販売されている薬（OTC）との併用について、ご相談されるお客様が増えてきました。たしかに一部の医薬品の中には併用することにより、効果が減少するものや副作用が発現しやすくなるものもあります。そこで、OTCと医療用医薬品との飲みあわせについてご説明します。



市販の風邪薬と一緒に飲んでもいいの？

1 OTCとは？

OTCとは正式には一般用医薬品と呼ばれる薬で、「オーバーザカウンタ」の略称です。この一般用医薬品（以後OTC）は、薬局・薬店などで販売される医薬品の中で、安全性が高く、誰もが利用できる薬です。最近では、「スリッチOTC」と呼ばれる、医療用医薬品を配合した薬も販売されています。たとえば、「ガスター10」のような現在でも多くの医療機関で使用されている医薬品も多数販売されています。よく注意しなければ、薬が重複することになりますので、薬剤師に相談の上ご利用してください。

2 医療用医薬品とは？

医療用医薬品とは、病院や診療所などで使われている医薬品のことです。医師・歯科医師の処方により、薬局などで調剤される薬で、血圧・心臓・糖尿など専門性のある効能・効果の高い医薬品です。症状・状態などにより使用される品目・量がそれぞれ違いますので、医師・薬剤師の管理・指導が必要となるところが、OTCと違うところです。では、実際どのような飲みあわせが良くないかご説明いたします。

例としては、一部の抗生物質と市販の胃腸薬を一緒に服用すると抗生物質の効果が減少することがあります。左上に簡単ですが、飲みあわせに注意が必要な医薬品を表にしていますのでご覧ください。

基準薬局リスト

【大曲市】

大曲みよし薬局	☎0187-63-4440	〒63-4441
オオミ薬局	☎0187-62-0322	〒62-7221
おやま薬局	☎0187-62-7122	〒62-7123
黒瀬薬局	☎0187-63-4078	〒62-3232
こまち調剤薬局	☎0187-86-0363	〒86-0364
下山サカ工業局	☎0187-62-5110	〒62-6431
下山薬局本店	☎0187-62-2225	〒62-6943
下山薬局黒瀬店	☎0187-63-2818	〒63-2813
下山薬局サンロード店	☎0187-62-0481	〒62-7083
下山薬局福住店	☎0187-63-8008	〒63-8007
仙北調剤薬局	☎0187-63-5880	〒63-0433
田村薬局	☎0187-62-5258	〒62-5258
中央薬局	☎0187-63-2800	〒63-2801
藤井薬局	☎0187-62-2458	〒62-2458
みずほ薬局	☎0187-63-0350	〒63-0351
薬局すばる	☎0187-65-4141	〒65-4500

【仙北郡】

くりや薬局	☎0187-43-0043	〒43-1143
こまち調剤薬局太田店	☎0187-86-9070	〒86-9071
さくら薬局	☎0187-54-4187	〒54-4187
清水堂薬局	☎0187-84-0011	〒84-0411
全快堂薬局	☎0187-74-3030	〒74-3033
たかなし薬局	☎0187-62-6688	〒62-6688
トザワ薬局	☎0187-54-2660	〒55-4558
ならおか薬局	☎0187-74-2280	〒74-2280
成田漢方堂薬局	☎0187-43-0010	〒43-1100
林薬局	☎0187-43-0459	〒43-0459
日の出調剤薬局	☎0187-69-2300	〒69-2300
ひまわり薬局	☎0187-44-3348	〒44-3340
広小路薬局	☎0187-75-2233	〒75-2712
松田薬局	☎018-892-3051	〒892-3480
まひる薬局	☎0187-85-4000	〒85-4001
薬局エール角館店	☎0187-52-1211	〒52-1210
六郷さいいた薬局	☎0187-84-2825	〒84-2825



お薬手帳



基準薬局の看板

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334
E-mail: info@akiyaku.or.jp
http://www.akiyaku.or.jp



寺小屋「おくすり塾」

飲みあわせに注意が
必要な組み合わせ

OTC薬

制酸剤・粘膜保護剤
水酸化マグネシウム
水酸化アルミニウム
ケイ酸アルミニウム
スクラルファート
アルジオキサ

主な胃腸薬
(三共胃腸薬・キャベジン・
太田胃酸・中外胃腸薬など)

アスピリン製剤(バファリンなど)

抗ヒスタミン剤(総合感冒薬・鼻炎薬)

栄養ドリンク剤(カフェイン含有)

医療用医薬品

抗生物質

ニューキノロン系(オゼックス・クラビット・
シプロキサ・パキシダール・パレオン)
テトラサイクリン系(ミノマイシン)
セフェム系(セフゾン)
マクロライド系(ジスロマック)
ビタミンD3剤
(アルファロール・ロカルトロール)
消炎・鎮痛剤(ドロビット・サイトテック)
鉄剤(フェルム・フェログラデュメット・フェロミア)
その他(ウラリット・ウルソ・チラーヂンS・アレグラ)

糖尿病薬(オイグルコン・アマリール)
その他(エパデール・アンブラーグ・コリノーム)

鎮痙剤(ブスコパン・コリオパンなど)

キサンチン系気管支拡張剤(テオドールなど)

病院でもらった血圧の薬と、

3 かかりつけ薬局 について

店頭で薬を販売する時、お客様に現在服用中の薬についてお尋ねするのですが、ほとんどのの方が血圧の薬と心臓の薬というご返事で、品名がわからないお客様が多く見られます。ご説明してきたように、飲みあわせに注意が必要な組み合わせがあります。

最近では、病院や薬局でお薬手帳や医薬品情報がもらえますので、持参していただければご説明ができます。また、「かかりつけ薬局」を決めていただければ、薬歴簿によりお客様の服用されている薬とOTCとの飲みあわせも簡単にわかります。さらに、お買い上げのOTCを薬歴簿に記載することにより、お客様の薬をその薬局が管理・指導してくれることになり、安心して薬を服用していただけたと思います。ぜひ、「かかりつけ薬局」を決め、OTCと医療用医薬品の正しいご利用をお願いします。

(布袋屋薬局 布袋屋隆満)